

2015 年度

第 12 回ジェンダー史学会年次大会

日時：2015 年 12 月 13 日（日） 10：00～17：30

場所：大妻女子大学多摩キャンパス 比較文化学部棟

〒206-8540 東京都多摩市唐木田 2-7-1

◎キャンパスマップ

アクセス

・小田急多摩線唐木田駅（終点）から徒歩 10 分

◎アクセス案内

問い合わせ先 〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22

大学生協学会支援センター内 ジェンダー史学会事務局

◎e-Mail

タイムスケジュール

受付開始 9：30～

自由論題発表 10：00～11：40

総会 12：00～12：45

シンポジウム 13：00～17：00

茶話会 17：30～18：30

大会参加費：学会会員 1000 円、非会員 1500 円

大学院生（会委員・非会員共通）500 円、学部生 無料

茶話会参加費：1000 円（申し込みは当日受付で）

【自由論題】 10：00～11：40

部会 A 司会：小檜山ルイ（東京女子大学）

10：00～10：30

◆郭妍琦（広島大学博士課程）

下田歌子の女子教育観の変容——桃夭女学校から実践女学校及び女子工芸学校の草創期まで

10：35～11：05

◆山内恵（清泉女子大学）

シャーロット・パーキンズ・ギルマンと平和思想

11：10～11：40

◆楊妍（東北大学博士課程）

1920年代中国の『婦女雑誌』における母性主義説——エレン・ケイ思想の受容を中心に

部会B 司会：田丸理砂（フェリス女学院大学）

10：00～10：30

◆田中亜以子（京都大学博士課程）

なぜ「女」にとって「恋愛」は「善」であるとされたのか——明治後期における男性知識人の議論中心に

10：35～11：05

◆乾淑子（東海大学）

揚州周延の美人・典型としてのジェンダー

部会C 司会：井上和枝（鹿児島国際大学）

10：00～10：30

◆飯田未希（立命館大学）

美容家の時代——髪結女性の経済的成功と社会的認知の高まり

10：35～11：05

◆堀川祐里（中央大学博士課程）

産業報国会と女性指導者——赤松常子を中心に

11：10～11：40

◆金慶玉（東京大学博士課程）

戦時期における農村託児所の運営と活動に関する研究

部会D 司会：加藤千香子（横浜国立大学）

10：00～10：30

◆高木まどか（成城大学博士課程）

遊女をめぐる客のやりとり——遊女評判記にみられる「差合」から

10：35～11：05

◆小泉友則（総合研究大学院大学博士課程）

日本における“性教育”の源流

11：10～11：40

◆堀川修平（東京学芸大学博士課程）

日本のセクシュアル・マイノリティ＜運動＞におけるアイデンティティ形成——1980年代の南定四郎に

よる「学習会」活動からみる日本のセクシュアル・マイノリティ＜運動＞の変遷と特徴

【シンポジウム】「制度」のなかのLGBT—教育・結婚・軍隊 13:00~17:00

趣旨

近代が作り出した学校や軍隊、結婚などの「制度」が、いま大きな曲がり角にきている。20世紀後半に登場したLGBTそれぞれの解放とエンパワメントを求める運動が、「制度」を揺るがすさまざまなモメントを作りだしているからである。男女別に分けられた学校ではトランスジェンダーの学生の処遇をめぐる論争がおき、元来、男性中心に組織された軍隊には女性兵が増加するとともに、同性愛者をめぐる施策が争点となっている。異性愛主義の上に体系化された近代の結婚制度も、欧米諸国を中心に同性婚を認める国が増え、日本では、渋谷区が同性カップルに「パートナーシップ証明」を発行し、区内の事業者に配慮義務を課すに至ったところである。

本シンポジウムでは、そもそもこの近代国家が創出した「制度」が前提として埋め込んできたノーマルな規範とはいかなるものなのか、ナショナリズムとセクシュアリティの共振のなか、近代が作りだしてきた秩序形成の歴史を批判的に振り返りつつ、今日の「制度」の揺らぎがいかなる歴史の意味を持つことになるのかを問うことを目的とする。LGBTを包摂する多様性を承認する新たな市民社会が構築されるのか。あるいは、既存のジェンダー秩序が再強化され、新たな差別・抑圧の契機となるのか。包摂の際の市場の働きはいかなる意味を持っているのか。LGBTの運動は、「制度」への参入を図る場合もあれば、「制度」の外側にいることを選択するケースもあり、それらの運動はいかなる展望を切り拓くのか。今回は、近代が作りだした「制度」のなかでも、教育、結婚、軍隊という三つのテーマに絞り、議論を行う。活発な議論を期待したい。

報告者

高橋裕子（津田塾大学）

「アメリカの女子大学における入学許可論争—セブンシスターズを中心に—」

青山薫（神戸大学）

「愛こそすべて—同性婚／パートナーシップ制度と「善き市民」の拡大—」

佐藤文香（一橋大学）

「軍事化される「平等」と「多様性」—日米の軍隊を中心に—」

コメンテーター

井野瀬久美恵（甲南大学）

原ミナ汰（NPO法人：共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク）

趣旨説明・司会

長志珠絵（神戸大学）

貴堂嘉之（一橋大学）